

TUNER 2

取扱説明書

Nakamichi

ご使用のまえに

ご使用の前にこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。
ご使用中にわからないことやトラブルが生じたときのために、お読みになった後は必ず保存してください。

取り扱い上のご注意

本機はAC100V・50/60Hz専用です



電源電圧の異なる海外では使用できません。また、電源コードは大切に取り扱い、コンセントから抜くときは必ずプラグを持ってください。

ぬらしたり、異物を入れないでください



故障や感電、火災の原因になり危険です。また、水にぬれた手で本機やプラグに触れないでください。本機に水がかかったり、異物が入ったときは、ただちに電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。

キャビネットは開けないでください



本機は高い特性を保証するため、厳密に調整してあります。キャビネットを開けて調整・修理するのは危険なばかりでなく、性能劣化の原因にもなりますので絶対おやめください。お客様が調整・修理および改造された場合の故障、性能劣化は保証いたしかねます。

次のような場所には置かないでください



- 直射日光が当たったり、温度が高い場所
- 水がかかったり、湿度の高い場所
- 風通しが悪く、放熱の妨げとなる場所
- 不安定な場所、ホコリの多い場所
- アンプやテレビなど、重いものの下

キャビネットが汚れたときは



柔らかい布でから拭きするか、薄めた中性洗剤で拭き取ります。シンナーやアルコールのご使用は表面を傷めますので絶対に避けてください。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください



他の機器から離してください



ハム雑音を防ぐため、本機は他の電化製品とはできるだけ離して設置してください

ステレオ「音のエチケット」



楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣り近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量は聴く人の心がけ次第で、大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

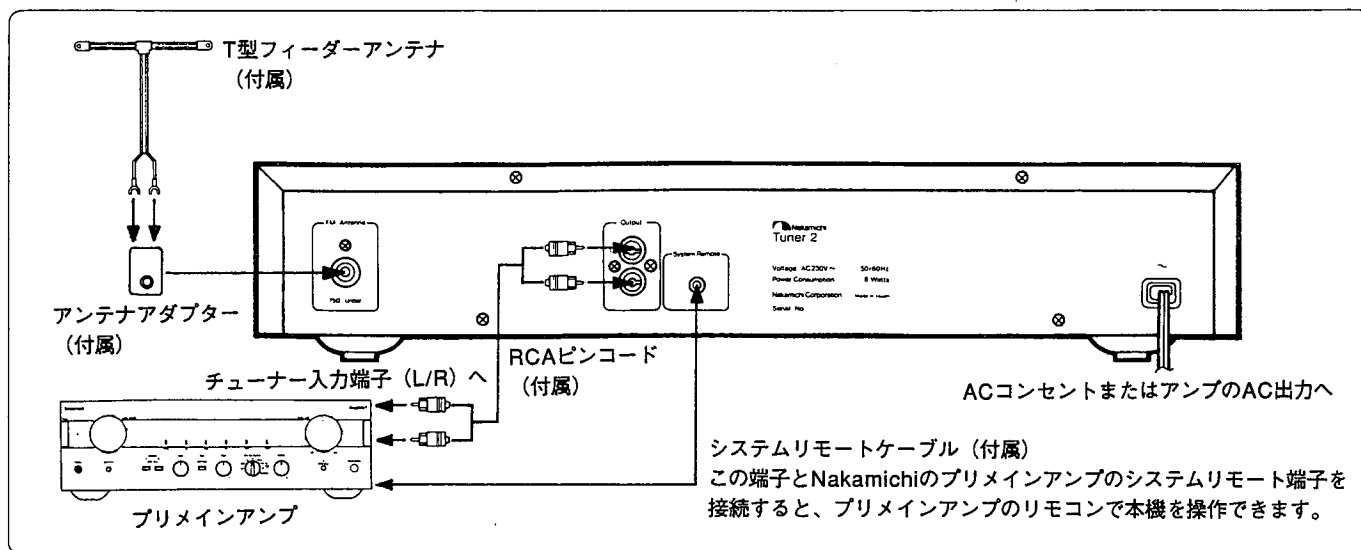
目次

ご使用のまえに.....	2	「故障？」と思われるとき.....	7
接続のしかた.....	3	保証について.....	7
各部の名称.....	4	主な規格.....	8
操作のしかた			
オート選局.....	5		
マニュアル選局.....	5		
メモリーのしかた.....	6		
メモリー選局.....	6		

接続のしかた

接続する前にすべての機器の電源を切り、出力端子L/Rを間違えないように注意して接続してください。
本機をテレビなどの受信機や、CDプレーヤーの近くに設置しないでください。

接続例



アンテナの接続

●放送局が近く電波の強い地域

付属のT型フィーダーアンテナで受信できます。放送局を受信したときにシグナルインジケータがすべて点灯するように、T字型に伸ばして設置してください。このアンテナは指向特性があまり良くないため、近隣の建物などからの反射波を拾いやすく、マルチパスにより音質が劣化することがあります。また、交通量の多い道路や鉄道、高圧電線の近くでは雑音が入ることがあります。このようなときは、素子数の少ない(3素子程度)FM専用アンテナのご使用をおすすめします。

●放送局から遠く電波の弱い地域やビルの乱立している地域

素子数の多い(5~8素子程度)FM専用アンテナを設置してください。FM専用アンテナは、素子数が増えるに従って利得(ゲイン)が増え、指向性も鋭くなります。しかし、放送局に近い地域で高感度のFM専用アンテナを使用すると、入力が大きすぎるために混信することがあります。このようなときは、アンテナと本機の間市販の減衰器(アッテネーター)を設置してください。

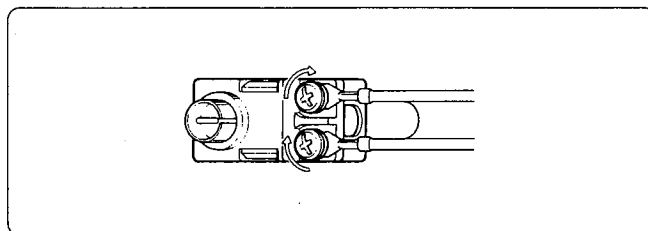
●人工雑音発生源のある地域

本機とアンテナとの接続に同軸ケーブル(5C-2Vまたは3C-2V)をご使用ください。アンテナケーブルは、長さに比例してロスが大きくなり、外来ノイズが混入しやすくなります。できるだけ短く使うように心がけてください。

アンテナアダプターの使い方

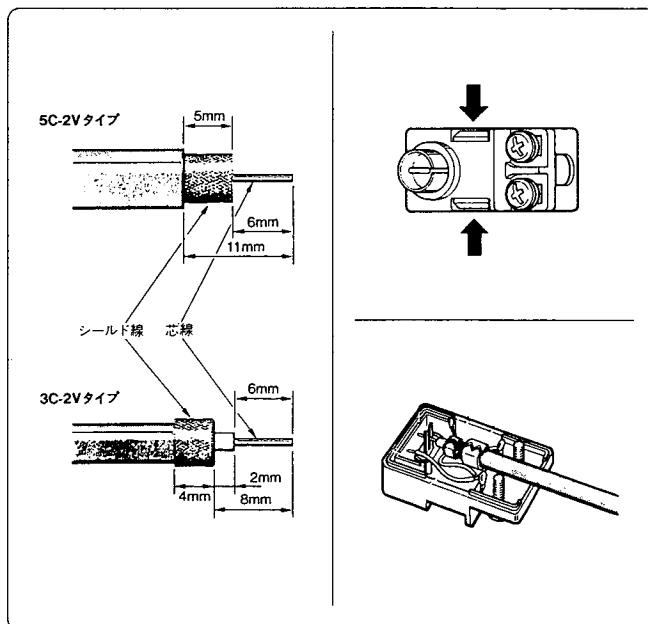
●付属のT型フィーダーアンテナを接続するとき

2本のビスで、フィーダーアンテナのリード線を固定してください。



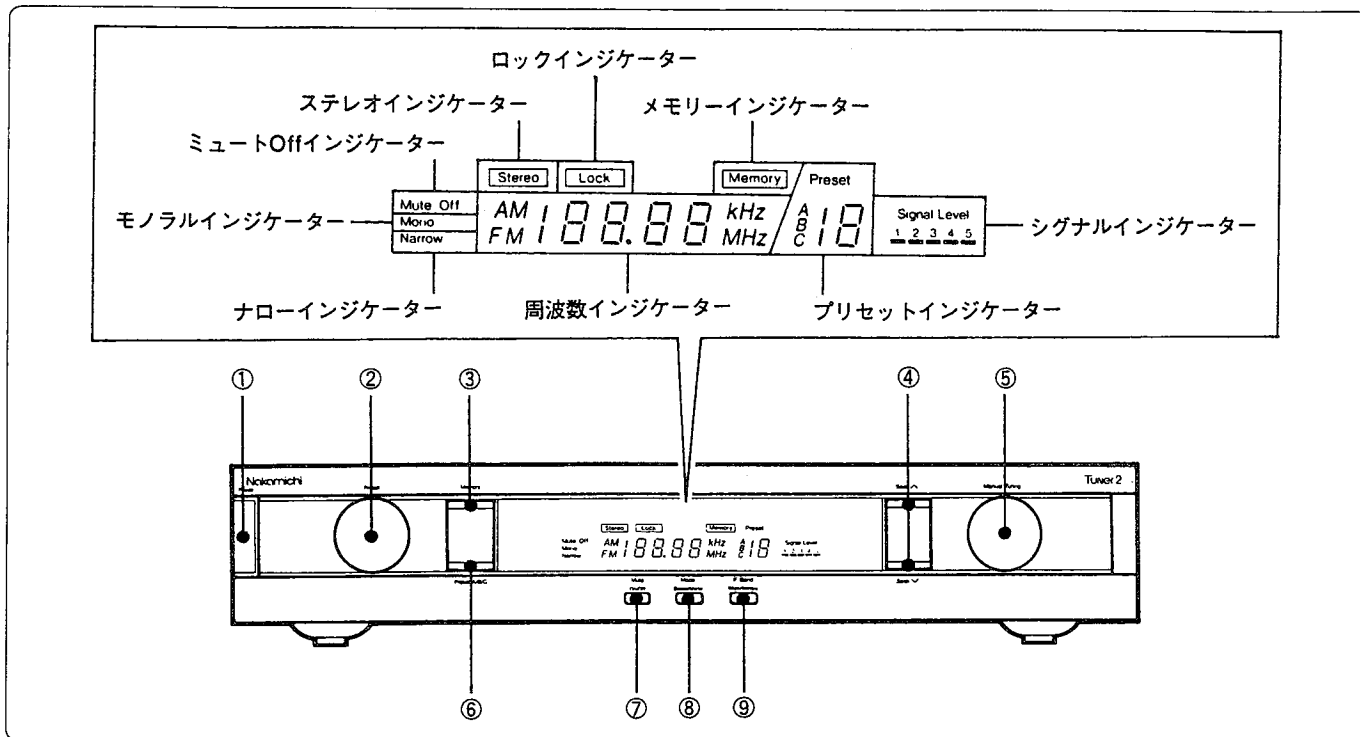
●同軸ケーブルでFM専用アンテナを接続するとき

アンテナアダプターを分解し、加工した同軸ケーブルを固定してください。



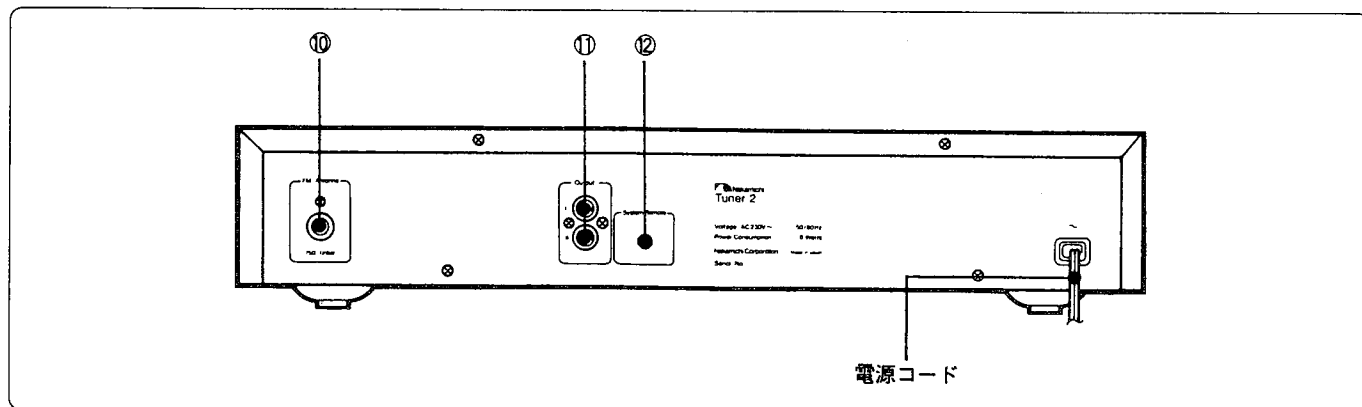
各部の名称

フロントパネル



- | | |
|---|--|
| ① Power
電源スイッチ | ⑥ Preset A/B/C
プリセットシフトボタン |
| ② Preset
プリセットステーションセクター | ⑦ Mute On/Off
ミュートスイッチ |
| ③ Memory
メモリーボタン | ⑧ Mode Stereo/Mono
モード切り換えスイッチ |
| ④ Seek \wedge / Seek \vee
オート選局ボタン | ⑨ IF Band Wide/Narrow
IFバンド切り換えスイッチ |
| ⑤ Manual Tuning
マニュアルチューニングつまみ | |

リアパネル

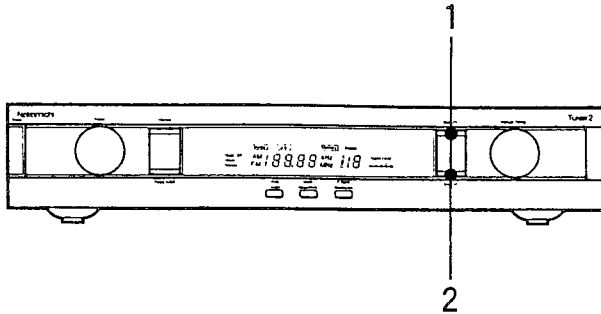


- | | |
|---|-------------------------------|
| ⑩ FM Antenna 75 Ω Unbal.
FMアンテナ端子 | ⑫ System Remote
システムリモート端子 |
| ⑪ Output L/R
出力端子 | |

操作のしかた

操作する前にPowerスイッチを押して、電源をOnにしてください。

オート選局



1: Seek▲またはSeek▼ボタンを押してください

Seek▲ボタンを押すとアップ方向に、Seek▼ボタンを押すとダウン方向に自動的に選局を始めます。電波の強い放送局を受信するとLockインジケータが点灯し、受信が固定されます。ステレオ放送を受信すると、Stereoインジケータが点灯します。

2: 受信した放送局が聞きたい放送局でないときは、もう一度Seek▲またはSeek▼ボタンを押してください

混信するときは

IFBandスイッチを押して、Wide (広帯域) から Narrow (狭帯域) に切り換えてください。Narrowに切り換えると、Narrowインジケータが点灯します。

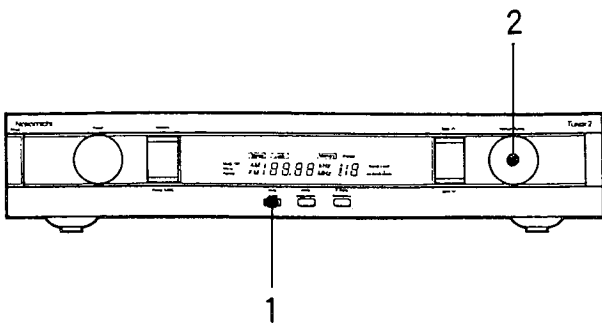
ステレオ放送が聞きづらいときは

Modeスイッチを押して、StereoからMonoに切り換えてください。Monoに切り換えると、Monoインジケータが点灯します。

オート選局中はミュートが働き、局間ノイズがカットされます。

オート選局で聞きたい放送局を受信できないときはマニュアル選局で選局してください。

マニュアル選局



1: Muteスイッチを押してOnにしてください

耳障りな局間ノイズを取り除けます。

2: Manual Tuningつまみを回して聞きたい放送局の周波数に合わせてください

Manual Tuningつまみを右に回すとアップ方向に、左に回すとダウン方向に周波数を変えられます。シグナルインジケータが最も多く点灯するように選局してください。ステレオ放送を受信すると、Stereoインジケータが点灯します。

混信するときは

IFBandスイッチを押して、Wide (広帯域) から Narrow (狭帯域) に切り換えてください。Narrowに切り換えると、Narrowインジケータが点灯します。

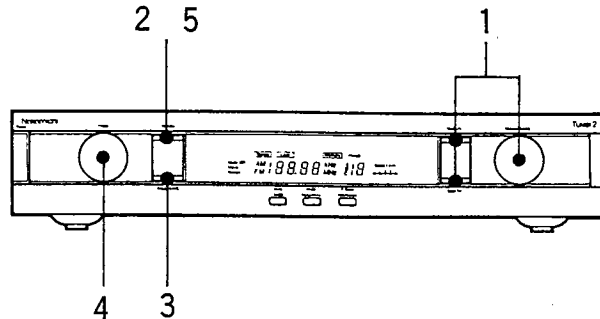
ステレオ放送が聞きづらいときは

Modeスイッチを押して、StereoからMonoに切り換えてください。Monoに切り換えると、Monoインジケータが点灯します。

極端に電波の弱い放送局を受信したいときは

Muteスイッチを押して、Mute Offにしてください。Mute Offインジケータが点灯します。Mute Offにすると、局間ノイズが出力されスピーカーに悪影響を及ぼすことがありますので、あらかじめ音量を下げておいてください。

メモリーのしかた



1:メモリーしたい放送局を受信してください
オート選局またはマニュアル選局で放送局を受信します。

2:Memoryボタンを押してください
Memoryインジケーターが点灯します。

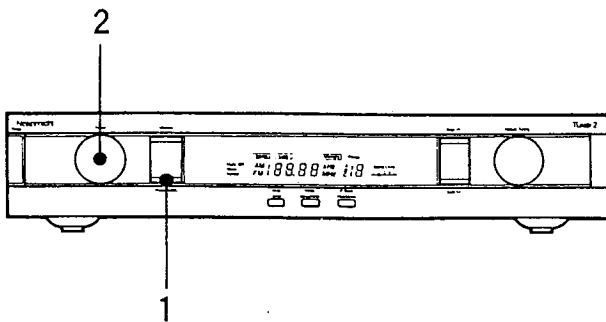
3:Preset A/B/Cボタンを押して、
プリセットしたいエリア(A/B/C)を
選んでください
選択したエリア(A/B/C)がPresetインジケーター
に表示されます。

4:Presetつまみを回して、プリセット
したいナンバーを選んでください

右に回すとアップ方向に、左に回すとダウン方向に数字が変化
します。選択したナンバーがPresetインジケーターに表
示されます。A、B、Cそれぞれのエリアに10局ずつ、合計
30局の放送局をメモリーできます。

5:Memoryボタンを押してください
Memoryインジケーターが消灯して、メモリーが終了した
ことをお知らせします。

メモリー選局



1:Preset A/B/Cボタンを押して、
エリア(A/B/C)を選んでください

2:Presetつまみを回して、聞きたい
ナンバーを選んでください

●Mute On/Off、Mode Stereo/
Mono、IF Band Wide/Narrowのセッ
ティングも同時にメモリーできるため、良好な受信状
態を簡単に再現できます。

●メモリー内容を変更するには
『メモリーのしかた』の手順に従ってメモリーしなおしてください。
古いメモリー内容が消去され、新しいメモリー内容がインプットされ
ます。

「故障？」と思われるとき

サービスをご依頼になる前に、まず次の点をご確認くださいようお願いいたします

こんなときは	こんな状態かも知れません	ここをチェックしてみてください
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
メモリーナンバーを選択してもメモリーした放送局が受信できない。	放送局がメモリーされていない 長期間使用しなかったため、メモリー内容が消えた。	『メモリーのしかた』(P.6)の手順に従ってメモリーしてください。
	内蔵のメモリー用電池が消耗している。	お買い上げ店に電池交換をご依頼ください。
オート選局できない。	アンテナ入力不足しています。	アンテナの位置、方向を変えてみてください。
ステレオ放送を受信するとノイズが増える。	アンテナ入力不足しています。	アンテナの位置、方向を変えてみてください。
「バリバリ、ガリガリ」というノイズが入る。	自動車などのイグニッションノイズの影響を受けています。	アンテナをノイズ源から離してみてください。
ステレオ放送を受信しているのにStereoインジケータが点灯せず、音声がモノラルになっている。	ModeスイッチがMonoになっている。	ModeスイッチをStereoにしてください。

保証について

- 本製品には2年間有効の保証書が添付されておりますので、お買い上げ店よりお受け取りください。その際、販売店名、購入日を必ずご確認ください。
- お受け取りになりました保証書はよくお読みいただき、所定事項をご記入のうえ大切に保管してください。
- 保証期間中に発生いたしました自然故障は、いっさい当社の責任で修理させていただきます。修理をお申しつけの際は、必ず保証書を添えてください。保証期間外、または保証書のない場合は実費にて修理いたします。
- 当社では、ホームオーディオ機器の補修用性能部品（機能を維持するのに必要な部品）を最低8年間保有しております（この期間は通商産業省の指導によるものです）。保有期間経過後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お気軽にご相談ください。

- 製品の取り扱い、または修理などについてのお問い合わせは、ごめんでも下記にご連絡ください。

ナカミチ株式会社 サービス課
東京：〒187
東京都小平市鈴木町1-153
Tel.(0423)45-3352
大阪：〒556
大阪市浪速区難波中2-7-2 NCビル6F
Tel.(06)644-5220

主な規格

●チューナー部

受信周波数.....	76.0 ~ 90.0MHz(100kHzステップ)
実用感度(IHF).....	11dBf/1.94 μ V以下(Mono)
50 dB SN感度.....	16dBf/3.45 μ V以下(Mono)
	39dBf/48.8 μ V以下(Stereo)
SN比.....	77dB以上(Mono)
	71dB以上(Stereo)
ミュートスレッシュホールド.....	30dBf/17.3 μ V
周波数特性.....	20~15,000kHz \pm 1dB
全高調波歪率.....	0.08%以下(Mono)
	0.1%以下(Stereo)
キャプチャーレシオ.....	2dB以下
実効選択度.....	70dB以上
ステレオセパレーション.....	50dB以上
スプリアス妨害比.....	76dB以上
イメージ妨害比.....	50dB以上
IF妨害比.....	80dB以上

●総合

アンテナ入力.....	75 Ω (アンバランス)
電源.....	AC100V、50/60Hz
消費電力.....	最大8W
外形寸法*.....	430(幅) \times 75(高さ) \times 320(奥行)mm
重量.....	約4.2kg
付属品.....	T型フィーダーアンテナ \times 1
	アンテナアダプター(300 Ω \rightarrow 75 Ω) \times 1
	システムリモートケーブル \times 1
	RCAピンコード \times 1

* 突起物は含みません。高さとはパネル面の高さを示します。

●規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。